

予 算 要 求 資 料

令和5年度9月補正予算 支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農業振興費

事業名 **【新】新県庁舎を活用した農業フェスティバル魅力向上事業費**

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農産物流通課 地産地消係 電話番号：058-272-1111(内4064)

E-mail：c11444@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 5,000 千円 (現計予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	5,000	0	0	0	0	0	0	0	5,000
決定額	5,000	2,500	0	0	0	0	0	0	2,500

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

農業フェスティバルは30年以上の歴史を重ね、令和元年度には2日間で約18万人が訪れた、県下最大の食と農のイベントである。一方で、来場者の約9割が毎回来場するなど固定化しており、農業フェスティバルの開催目的である多くの県民に「地産地消に取り組みたい」や「県農業を応援したい」という意識をもつていただくためには、新たな魅力の創出が必要となっている。

(2) 事業内容

農業フェスティバルに併せ、県庁舎を特別開放することで、県庁舎が目指す「県民が集い親しまれ、地域の魅力を発信する県庁舎」との相乗効果により、集客力向上と新規来場者の獲得を行い、開催目的の達成を目指す。

- ・実施日：令和5年10月28日(土)、29日(日)
- ・実施内容：県庁舎清流ロビー及びGALLERYGIFUの特別開放
清流ロビーにおける6次産業化商品等の販売と県農政PRの実施

(3) 県負担・補助率の考え方

本県農業のPR、地産地消の推進として、開催にかかる経費の負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	5,000	会場設営等業務委託
合計	5,000	

決定額の考え方

財源については、デジタル田園都市国家構想交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

ぎふ農業・農村基本計画

(2) 安心で身近な「ぎふの食」づくり

①地産地消県民運動の展開

地域ぐるみで取り組む地産地消県民運動の展開

(2) 国・他県の状況

なし

(3) 後年度の財政負担

開催結果を検証し継続実施するか検討する。

(4) 事業主体及びその妥当性

新県庁舎の目指す「県民が集い親しまれ、地域の魅力を発信する県庁舎」は県が達成すべきものであり、また、地産地消の推進は県の重要施策であるため、県が事業主体であることは妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

農業フェスティバルに併せ、県庁舎を特別開放することで、県庁舎が目指す「県民が集い親しまれ、地域の魅力を発信する県庁舎」との相乗効果により、集客力向上と新規来場者の獲得を行い、開催目的の達成を目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (S60)	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①県庁舎利用人数	0	—	—	9,000	9,000	—

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 2	<p>・ 物価高騰の影響を受ける生産現場を理解いただき、県農業を応援する機運醸成が必要な状況である。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	/
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価)	/

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 物価高騰の影響を受ける生産現場を理解いただき、県農業を応援する機運醸成につなげるためには、新規来場者を増やす必要がある。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 開催結果を検証し継続実施するか検討する。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	